

衣生活研究部 1年間の軌跡

目標

専門教科「家庭」に関する基礎的・基本的な学習の上に立った総合的、発展的な課題についての個人又はグループによる継続的学習や職業資格等に関する学習を通して、専門的な知識・技術の深化、総合化を図るとともに、自発的、創造的な学習態度や問題解決能力を養うことを目標としている。

課題設定

家庭に関する学科の各科目の学習のなかで、衣食住やヒューマンサービスなど生活産業に対する消費者ニーズの把握や産業界の進展などに関心をもち、さらに調査研究したい課題を見つけたり、高度な技術が必要な作品製作や創意工夫した作品製作に取り組んだり、企画を提案したりする



課題の解決を図る学習を通して

地域産業界との連携

設定した課題について課題解決の方策を検討し、学習計画を立てて主体的に実践する学習活動を重視する。課題によっては、教師のみでなく、地域の産業界との連携や社会人講師の導入などを含めた指導体制の整備を図ることが重要である。

専門的な知識と技術の深化、総合化を図る

課題解決を図る学習活動を通して、各科目の学習で得られた知識と技術を再構成し、実際の場面に応用発展できる転移性のある確かな知識と技術として深化し総合化を図ることが重要。

生徒の活動

週2時間の授業の中で

家庭の各科目で学習した知識と技術を活用するとともに、さらに発展させて高度な技術に挑戦したり、使う人の状況に応じた工夫をしたりして、個人又はグループで創意工夫した作品を製作する。見通しをもって作品製作に取り組む

長期休業中や放課後の補習

授業時間だけでは製作活動に要する時間が足りないため、長期休業中や放課後は被服室に集合し、それぞれの目標に向かって製作活動を行う。

学習成果発表会

論理的な表現力等を育成する観点から、課題研究の成果について発表する機会を設けている。系列内の発表では製作過程について、後輩生徒たちに発表する場を設け、学校内の学習成果発表会では自ら製作した作品を着用し、ファッションショーを実施している。校内だけでなく保護者や中学生をはじめ地域の人々に広く見ていただけるよう、近隣幼稚園での作品展等にも出品している。

課題設定の理由

生徒レポートより抜粋

○先輩方が自分の好きなようにドレスや服を製作してファッションショーで披露しているのを見て憧れていました。私も好きな服を作りたいと思い衣生活研究部に入りました。今回私は、好きなアーティストが着用していたミュージックビデオの衣装を自分も着たくてこの衣装を製作しようと思いました。私も着てLIVEに行きたいと思い製作しました。

○一つ目は、一年生の時に、先輩方のファッションショーを拝見させていただいた際に、とてもきれいで、美しい先輩方の姿に心を打たれ、私もこんな素敵なドレスを一から作ってファッションショーに出たいと思ったことです。

もう一つは、「最高の一日」で実際ウエディングドレスを着させていただき、私もこんな素敵なドレスの似合う女性になりたいと思ったことがきっかけです。

○先輩たちの作品とファッションショーを見て、自分も大きな課題を作って一つのことに頑張りたいと思ったのでドレスに決めました。ドレスは結構難易度が高いなと思ったけどミシンが少し苦手で、克服したい気持ちもありどこまで出来るか挑戦したかったので作ろうと思いました。

地域産業界との連携

結婚式場 「最高の一日」様 で最高の一日を体験！

6月25日 伊勢崎市内の結婚式場「最高の一日」様のご厚意で、本物のドレスの試着体験をさせていただきました。

初めてドレスを間近で拝見する生徒も多く、さらに試着もさせていただいて、大興奮でした。

今後のドレス製作のイメージも膨らみ、製作活動の糧にさせていただくことはもちろんのこと、将来の自分の姿を思い描いて感動のあまり、うるうる泣いてしまう生徒もいました。

○ 初めてドレスを着させていただきました。思っていたよりとても重かったです。こんなに重いドレスを着ている花嫁さんはすごいなと思いました。

○ ドレスを着させていただけるなんて夢のようでした。ドレスは幾重にもレースが重なっていて、ドレープがとてもきれいでした。こんな機会を与えてくださって、「最高の一日」様 本当にありがとうございました。

○ 自分の好きなドレスを着させていただいて、本当に嬉しかったです。写真も撮らせていただいて、うちに帰って母に見せたら、母も感動していました。





「最高の一日」



コーディネータさんから、ドレスの扱い方、着方について教えていただく。
初めて見るドレスに緊張！



ドレスって、何枚も布が重なっているんだね



最後に教会を見せていただき、ウェディングドレスに込められた思いを教えてくださいました。
何もかも素敵でした。

生徒の活動

- 1 デザインを考える
- 2 型紙を作る
- 3 ドレスのデザインや生地を決める
- 4 必要な材料を購入する
- 5 作業開始

一人一作品を完成させます。インターネットやSNSを参考にして、自分が作りたいドレスを想像します。

ドレスのデザインや生地が決まったら、必要な材料を購入します。中には県外の間屋さんまで生地を買いに行く人もいました。材料が揃ったら、いよいよ作業の開始です



○初めて一から作り上げていく作業でわからないことだらけ、本やネット検索で理解をしようと頑張りみんなで支え合いながら少しずつ完成へと近づけていきました。

何度も間違えて縫い直す作業をたくさんし、辞めたくなり諦めかけることがありました。

そのたびにみんなが声をかけてくれて励ましてくれたおかげもあり最後まであきらめずに作り終えることができました。



○ドレス製作は、自分が思っていた以上に大変でした。難しいとは思っていたけど初めてのことで失敗もしたたくさん苦戦していました。しかしその分ミシンや手縫いの技術は上達したと思います。

ドレスの形が見えてきたときや、完成が近付いている自分のドレスを見ているときはとてもうれしかったです。ドレスを製作した人にしか味わえない感動を経験できたのでよかったです。



作品集 《左 最高の一日のドレス → 右 自作のドレス》



作っているうちに、最初に着せていただいたドレスに似てきているのが不思議です。

学習成果発表会

製作過程で苦労したところなどを2年生に向けて発表



保護者の方の前でも発表しました。



廊下を利用したのファッションショー

最後に ファッションショーをしました。

後輩たちも同級生も応援してくれて本当に嬉しかったです。ありがとうございました。

